

令和7年度 三光幼稚園・保護者評価に関するアンケート結果（3.4.5歳児）

	評価項目	内容	とてもそう思う(とてもよい)	ややそう思う(よい)	あまりそう思わない(あまりよくない)	そう思わない(よくない)	わからない
1	教育・保育の目標	園は、教育目標「心身ともに健康で、個性の伸び伸びした、友達同士助け合う心優しい子どもに育てる」や、あすなろう精神（できないこともあきらめずに頑張ろうとする心）を軸に、教育・保育の実践に取り組んでいると思いますか？	67.4%	28.3%	1.6%	0.5%	2.1%
2	意欲	園は、教育方針「よい生活習慣や態度を身につけ、自主性を養い、知性を育て、色々な経験を通して心豊かにする」ことができるように、意欲的に教育・保育活動に取り組んでいると思いますか？	72.7%	24.6%	1.1%	0.5%	1.1%
3	研究・研修	保育教諭は、園内で決めたテーマに沿って保育研究を実施したり、月一回程度の園内研修や園外での研修会等に参加したりして、その成果を日頃の保育に活かせるよう努力しています。こうした取り組みについて、どう思われますか？	69.5%	27.3%	1.6%	0%	1.6%
4	組織力	園は、職員全員で子どもたちを見守り、協力し合って保育を行う“チーム保育”を大切にしています。子どもの保育や指導、支援などについて、全職員が連携したり協力したりしていると思いますか？	65.2%	29.4%	1.6%	2.1%	1.6%
5	安全環境	職員は、定期的に安全点検を行って、各保育室の清掃や整理整頓、感染予防などもこまめに行っています。全職員が、子どもたちが安心して、安全に過ごせるような環境作りに努力していると思いますか？	71.1%	25.7%	1.1%	0.5%	1.6%
6	指導の工夫・改善	保育教諭は、子どもたちが興味関心をもって遊びや活動ができるように環境を整備して、子どもたちが意欲的に取り組めるように工夫しながら、教育・保育の実践に努めていると思いますか？	73.3%	24.1%	1.6%	0%	1.1%
7	生活習慣の指導	職員は、挨拶や正しい言葉遣い、立居振舞などを自ら遂行し、子どもの手本となるように努めています。職員は、良い生活習慣が身につくように関わっていると思いますか？	62%	32.1%	4.8%	1.1%	0%
8	信頼性・連携	職員は、できるだけ直接または電話、連絡帳等で保護者の方と話をし、家庭との連絡や情報の共有を行うように努めています。園（職員）は、気軽に相談できる体制をとっていると思いますか？	64.2%	28.3%	4.8%	2.7%	0%
9	園の公開	本園では、お便りや、ホームページ、フェイスブック等で個人情報保護を前提として、子どもたちの様子を適切に保護者の皆様に伝えられるように工夫しています。このような取り組みが、園の「見える化」につながっていると思われますか？	57.8%	37.4%	2.1%	1.6%	1.1%
10	身近な人々との関わり	本園では、地域の公園や公共の施設を利用して、実際に出かける園外の活動を取り入れたり、大学や短大の学生、地域の人々と交流して遊ぶ機会を多くもてるようにしています。保育教諭は、多様な体験や人との関わり合いを通して、子どもたちによりよい教育・保育の機会を提供するように努力していると思いますか？	54%	38.5%	5.3%	0.5%	1.6%
11	体力の向上	保育教諭は、運動場やホールなどで子どもたちと一緒に走り回ったり、戸外遊びを楽しめるように推進しています。そのような関わりの中では、体を十分に動かして遊ぶ体験を多く取り入れ、子どもたちの体力の向上に努めていると思いますか？	73.8%	24.6%	1.1%	0.5%	0%
12	食育の推進	保育教諭は、野菜の栽培活動を行ったり、子どもたちが給食や食べ物に興味関心をもつよう食育指導の工夫をしたりしています。また、給食の栄養士より、栄養や食事のマナー等についての話を子どもたちに行ったり、調理体験など様々な食育の時間を設けています。職員は、「食育」の大切さを考えて保育に関わっていると思いますか？	81.3%	17.1%	1.1%	0.5%	0%
13	環境教育の推進	保育教諭は、植物の栽培活動や小動物・虫の飼育を子どもたちと共に行って、命の大切さを考えたり、自然との関わりを楽しんだり、エコに関する話を保育の中に取り入れたりしています。保育教諭は、「環境教育」の大切さを考えて保育を行っていると思いますか？	64.7%	33.7%	1.1%	0%	0.5%
14	心身の推進 (道徳性等の指導)	保育教諭は、子ども同士のトラブルや人を傷つけるような言動があった場合、子どもの意見や思いを聞きながら、子ども自身が納得した解決に努めています。また、異年齢の友達などに思いやりの気持ちをもてるような関わりに努めています。保育教諭は、規範（ルール）や自分も友達も大切にするなど、道徳性の芽生えを育てていると思いますか？	62%	29.4%	3.2%	1.6%	3.7%
15	幼保小の接続 <年長のみ回答>	保育教諭は、子どもたちが進学する小学校を訪問し、情報交換や事務連絡等を行っています。また、年長児は、連携する小学校に出かける学校訪問や入学前の小学生との触れ合いの活動等に参加しています。園は、小学校生活に向けての準備や期待をもつような指導をしていると思いますか？	62.1%	29.1%	1%	0%	7.8%

令和7年度 三光幼稚園・保護者評価に関するアンケート結果（2歳児）

	評価項目	内容	とてもそう思う（とてもよい）	ややそう思う（よい）	あまりそう思わない（あまりよくない）	そう思わない（よくない）	わからない
1	教育・保育の目標	園は、教育目標「心身ともに健康で、個性の伸び伸びした、友達同士助け合う心優しい子どもに育てる」や、あすなろう精神（できないこともあきらめずに頑張ろうとする心）を軸に、教育・保育の実践に取り組んでいると思いますか？	84.2%	10.5%	0%	0%	5.3%
2	意欲	園は、教育方針「よい生活習慣や態度を身につけ、自主性を養い、知性を育て、色々な経験を通して心豊かにする」ことができるように、意欲的に教育・保育活動に取り組んでいると思いますか？	89.5%	5.3%	0%	5.3%	0%
3	研究・研修	保育教諭は、園内で決めたテーマに沿って保育研究を実施したり、月一回程度の園内研修や園外での研修会等に参加したりして、その成果を日頃の保育に活かせるよう努力しています。こうした取り組みについて、どう思われますか？	73.7%	26.3%	0%	0%	0%
4	組織力	園は、職員全員で子どもたちを見守り、協力し合って保育を行う“チーム保育”を大切にしています。子どもの保育や指導、支援などについて、全職員が連携したり協力したりしていると思いますか？	84.2%	10.5%	0%	5.3%	0%
5	安全環境	職員は、定期的に安全点検を行って、各保育室の清掃や整理整頓、感染予防などもこまめに行っています。全職員が、子どもたちが安心して、安全に過ごせるような環境作りに努力していると思いますか？	78.9%	15.8%	0%	5.3%	0%
6	指導の工夫・改善	保育教諭は、子どもたちが興味関心をもって遊びや活動ができるように、子ども一人一人の発達を捉え、環境を整えています。子どもたちが意欲的に取り組めるように工夫しながら、教育・保育の実践に努めていると思いますか？	84.2%	10.5%	0%	5.3%	0%
7	生活習慣の指導	保育教諭は、子ども一人一人の発達段階等を考慮し、身の回りを清潔にすること、衣服の着脱、食事、排泄など生活に必要な活動を進んで自分でできるように関わっていると思いますか？	78.9%	15.8%	0%	5.3%	0%
8	信頼性・連携	職員は、できるだけ直接または電話、連絡帳等で保護者の方と話をし、家庭との連絡や情報の共有を行うように努めています。園（職員）は、気軽に相談できる体制をとっていると思いますか？	68.4%	21.1%	5.3%	5.3%	0%
9	園の公開	本園では、お便りや、ホームページ、フェイスブック等で個人情報保護を前提として、子どもたちの様子を適切に保護者の皆様に伝えられるように工夫しています。このような取り組みが、園の「見える化」につながっていると思われますか？	63.2%	31.6%	0%	5.3%	0%
10	身近な人々との関わり	本園では、地域の公園や公共の施設を利用して、実際に出かける園外の活動を取り入れたり、大学や短大の学生、地域の人々と交流して遊ぶ機会を多くもてるようにしています。保育教諭は、多様な体験や人との関わり合いを通して、子どもたちによりよい教育・保育の機会を提供するよう努力していると思いますか？	68.4%	21.1%	5.3%	5.3%	0%
11	体力の向上	保育教諭は、運動場やホールなどで子どもたちと一緒に走り回ったり、戸外遊びを楽しめるように推進しています。そのような関わりの中では、体を十分に動かして遊ぶ体験を多く取り入れ、子どもたちの体力の向上に努めていると思いますか？	78.9%	15.8%	0%	5.3%	0%
12	食育の推進	保育教諭は、野菜の栽培活動を行ったり、子どもたちが給食や食べ物に興味関心をもつよう食育指導の工夫をしたりしています。また、給食の栄養士より、栄養や食事のマナー等についての話を子どもたちに行うなど様々な食育の時間を設けています。職員は、「食育」の大切さを考えて保育に関わっていると思いますか？	78.9%	15.8%	0%	5.3%	0%
13	環境教育の推進	保育教諭は、植物の栽培活動や小動物・虫の飼育を子どもたちと共に行って、命の大切さを考えたり、自然との関わりを楽しんだりしています。保育教諭は、「環境教育」の大切さを考えて保育を行っていると思いますか？	84.2%	15.8%	0%	0%	0%
14	心身の推進（道徳性等の指導）	保育教諭は、子ども一人一人に寄り添って、応答的な声掛け、スキンシップを図りながら信頼関係を築き、安心して生活できるように関わっていると思いますか？	78.9%	15.8%	0%	5.3%	0%

総合評価

回答率は、2歳児が90.5%（19/21）で3、4、5歳児が69.3%（187/270）であった。

回答率に差があるのは、低年齢児では身辺自立が未熟なため、保護者も1日の生活に不安や関心が高い結果だと思われる。

令和7年度は、苦情に対する内容について、社会やマスコミで取り上げられた事案と関連付けて、担任を直接問い詰める等激しい攻撃性が見られた。

この案件については、公認心理師でもある園長からのアドバイスを受けて、この事案を職員が共有して、自己の保育中の言動に注意していくよう努めた。

3月には、事案をもとに園内研修を2度行い、令和8年度に向け、心を新たにしたい。

次年度への課題・改善策

連絡アプリに掲載される保護者からのメッセージの中にある疑問や不安などを複数の職員が確認して、保護者対応にあたる必要がある。特に、経験年数の浅い保育者にとっては、何をどう対応すればよいかの判断も難しいと思うので、ベテランから具体的に事例を上げてアドバイスができる体制を大事にしていきたい。また、日頃から送迎時に声掛けする機会を意識して作っていきたい。

「総合評価」「次年度への課題・改善策」に対する評価委員の意見

【第3者委員】

回答率に一定のばらつきは見られるものの、全体として各項目において高い肯定的評価が維持されており、本園の教育・保育の実践が保護者に概ね支持されていることが窺える。一方で、「園の公開」「信頼性・連携」等については引き続き課題が見られ、保護者対応の在り方や情報共有の質の向上が求められる。特に、保護者からの疑問や不安への対応については、複数職員による組織的な対応体制の強化と、経験年数に応じた支援の充実が重要である。今後は、日常的な声かけや情報発信を通して保育の様子をより分かりやすく伝え、保護者との信頼関係を一層深めていくことを期待したい。

【保護者代表】

園の教育内容については、昨今の気候変動に伴う臨機応変なご対応や、先生方の温かいご支援のもと、子ども一人ひとりやクラスに寄り添った活動が行われていると感じております。また、保護者対応についても、保護者が安心して相談できる環境は大切である一方で、特定の職員が一人で抱え込まず、園全体で情報共有しながら組織的に対応していく体制の重要性を感じました。日頃より、アプリやホームページを通じて、子どもたちの様子を細やかに共有していただくことで、子どもたちが楽しみながら成長している様子が伝わり、家庭でもその変化を実感しております。今後も、子どもたちが安心してのびのびと過ごせる環境づくりにご尽力いただけますようお願い申し上げます。